



気象情報特集

— 命を守るために早めの行動を —

夏も本番になり、大気的不安定な日が多くなってきています。九州地方では、梅雨前線が停滞した影響で、線状降水帯*が発生し、大雨となり、橋が崩落するなどの被害が出ています。

各学校においては、気象情報を早めに入手し、命を守るための行動の判断材料としてください。

※線状降水帯：次々と発生する発達した雨雲（積乱雲）が列をなした、組織化した積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、線状に伸びる長さ 50～300km 程度、幅 20～50km 程度の強い降水をともなう雨域。
(参考：気象庁 HP)

台風進路予報円・暴風警戒域が絞り込まれます

気象庁から台風進路予報の精度が向上していることを踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を、より絞り込むことが発表されました。

エリアが絞られるため、大雨や暴風に対する早めの対策や避難準備に役立てられます。まずは、積極的に情報を入手することが大切です。

《予報円の改善イメージ》

《暴風警戒域の改善イメージ》



【6.26 気象庁報道発表資料から抜粋】

生活に役立つ気象知識

Q. 降水量1ミリの雨ってどれくらいの量？

A. 降水量は、降った雨がどこにも流れ去らずにそのまま溜まった場合の水の深さで、ミリメートルで表しています。例えば、「100ミリの降水量」は降った雨がそのまま溜まった場合、水深10cmとなるということです。1平方メートル（1m×1m）の箱に1ミリの雨が降ったときに溜まる水の量は1ℓにもなります。周りより低い土地には周囲から雨水が流れ込み、降った雨以上に水かさが増すことがあるので、周囲の地形も把握しておくことが重要です。



Q. 一時雨と時々雨の違いは？

A. 一時雨⇒雨が連続的に降り、降っている期間が予報期間の1/4未満のとき。
(予報期間が24時間なら、連続して6時間未満雨が降る)

時々雨⇒雨が断続的に降り、降っている期間の合計時間が予報期間の1/2未満のとき。
(予報期間が24時間なら、12時間未満で断続的に雨が降る)

「連続的」：雨の切れ間がおよそ1時間未満。

「断続的」：雨の切れ間がおよそ1時間以上。

(参考：気象庁 HP 知識・解説)

防犯の専門家派遣

宮城県では、地域で開催する「安全・安心まちづくり」に関する講習会や学校での防犯教室等に防犯に関する専門家を派遣しています。派遣にかかる費用は無料です。学校の安全対策向上のため、ぜひ活用ください。

お問い合わせは、下記までお願いします。

【学校での活用例】

- さすまた使用訓練
 - 不審者対応訓練
 - 防犯講話「子供の安全」等
- ※児童・生徒、教職員、保護者を対象とした訓練や講話で活用されています。



《申し込み方法》

申請書を記入し、**各市町村の安全・安心まちづくり担当課に提出**してください。

【問い合わせ先】

宮城県環境生活部共同参画社会推進課
安全・安心まちづくり推進班
TEL：022-211-2567
FAX：022-211-2392

講師派遣申請書



<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/anzenkyoshitsu.html>

皆さんのために

防犯の専門家

を派遣します。



宮城県では、「地域の安全は地域で守る」ために各地域で実施している「安全・安心まちづくり運動」を支援しています。地域で開催する講習会などに、防犯に関する専門家を講師として無料派遣しますので、ぜひ活用ください。

※講習会等の開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底をお願いします。また、感染状況によって講師派遣を中止させていただく場合がありますのでご了承ください。

派遣対象

地域で開催される講習会や会合など。10名程度の少人数からでも対応できます。講演時間なども含め、お気軽にご相談ください。

派遣にかかる費用

無料!

※講師への謝金及び交通費を県が負担します。それ以外の経費(会場費など)は、実施団体が負担してください。

派遣講師(例)

- ◆ 大学教授(犯罪社会学、犯罪心理学)
- ◆ 防犯の講演をしている方
- ◆ 県職員(防犯担当)
- ◆ 警察官
- ◆ その他、防犯関係の業務に従事している方

講演内容(例)

- ◆ 施設等における防犯対策講話、不審者対応訓練・護身訓練
 - ◆ 地域における防犯対策、防犯カメラの効果的な活用に関すること
 - ◆ 効果的なパトロールのやり方(危ない場所の見分け方)
 - ◆ 女性や子どもが犯罪に遭わないための対策
 - ◆ 特殊詐欺被害防止に関すること
- ※上記以外の内容でも可能な限り対応しますので、ご相談ください。

宮城県



みやぎ Security メールで 素早く犯罪情報をキャッチ!



宮城県警察から、県内で発生した「犯罪発生情報」や犯罪被害に遭わないための「防犯情報」がメールで配信されています。地域の防犯に係る情報を素早く収集でき、防犯に関する指導や注意喚起の連絡等に役立ちます。

各学校での登録に加え、地域での防犯体制強化のために、保護者にも登録の協力をお願いすることも必要です。

【登録方法：宮城県警察ホームページ参照】



<https://www.police.pref.miyagi.jp/seian/gaitohanzai/securitymail/>

【梅雨明け後に熱中症が多く発生します!】



宮城県は、平年では7月24日ごろに梅雨が明けています。全国的に、梅雨明けの蒸し暑く、急に気温が高くなる時期には、熱中症による救急搬送者数や死亡者数が急増しています。十分な睡眠、バランスの良い食事に加え、水分・塩分補給を忘れずに行いましょう!